

加子母小学校トマト販売の収益で 地域社会福祉協議会へマスクを製作して寄付します

加子母小学校5年生は、「JAひがしみの加子母支部青壮年部」の指導のもと、学校のハウス農園でトマトを育て、地域の道の駅で販売しました。収益の使い道を子どもたちが話し合った結果、中津川市社会福祉協議会加子母支所へ寄付することにしました。

- 日 時 令和2年11月4日（水）10時00分～10時10分
- 場 所 加子母小学校 5年生教室（中津川市加子母2781-72）
- 活動者 児 童：5年生 14人
学級担任：今井 淳司（いまい あつし）
- 活動内容 10：00～10：10 5年生教室にて、中津川市社会福祉協議会加子母支所の方にマスクを寄付します。
- その他 寄付の仕方については、収益の一部でマスクの材料を購入して、家庭科の時間にマスクを製作し、デイサービス利用者が使用できるよう寄付します。地域の力でトマトを作り、地域の方に販売して得た収益なため、最後は地域へ還元するという願いからです。
その他の収益の使い道は、学級全員で使えるカードゲームの購入と来年度のトマトづくりの費用にします。

学校長 : 坂田 浩一（さかた こういち）
全校児童：98人

お問い合わせ先

中津川市立加子母小学校 担当者：坂田 俊広

電話：0573-79-2125